




全国初! 全面塗装の「ラッピングカート」を導入 「伝統」と「変革」の取り組み、注目集める

南九州カントリークラブ



 ラッピングカートについての問い合わせは

南九州カントリークラブ (担当:久徳)

鹿児島県日置市伊集院町郡549、電話099-273-2555まで。

ゴルフ人口が減少傾向にある中、各ゴルフ場ともに「オリジナリティー&クオリティ向上」のための対策が大きな課題となっているが、南九州カントリークラブ(鹿児島県日置市)では今年4月から、「魅力あるゴルフ場作り」の一環としてラッピング広告を施した乗用カートを導入した。

南九州カントリークラブが今回導入した「ラッピングカート」は、乗用カートの前面と側面、そして屋根に企業・団体等の広告を塗装したもので、カート全体に広告塗装を施したラッピングカートの導入は全国初の試み。

ラッピングカート導入の理由について、ゴルフ場を運営している南九州開発グループの榎原健吾副社長は「魅力あるゴルフ場作りのためには、これまでにない新たな取り組みが必要」と話した上で、カラフルなカートが目新しさや明るい印象をプレーヤーに与えることで、ゴルフ場のイメージアップや話題作りにつながるとしている。

ラッピングカートはキャディ

1付の場合に利用できるほか、メンバーはセルフラウンドでの利用も可能だ。導入後のプレーヤーからの評判は良く、同社によると「予約時にラッピングカートを指名するお客様も多い」という。現在スポンサーは九州糧販、南九州ペプシコーラ、トータルサービス、ベルトセブン、サンコー(缶コーヒラbo)、アサヒカルピスビバレッジの6社で6台が運行しているが、同社では今後15台程度まで増やす予定だ。

南九州カントリークラブは鹿児島県内でも屈指の名門コースとして知られるが、その一方でファッション性の高いゴルフウェアブランド「Russeiluno」や、「BELTFACTORY」の製品を取り揃えるなど、他のゴルフ場との差別化や多様なプレーヤーのニーズに応える取り組みを行ってきた。今回の「ラッピングカート導入」もその一環であり、伝統を守りながら変革を模索する同ゴルフ場の取り組みは大きな注目を集めそうだ。

